

中国古典文化講座

2018
5/26 (土)

李白や杜甫を準備した人たち

講師 | 道坂 昭廣 氏

京都大学大学院人間・環境学研究科 教授

日時 | 2018年5月26日 (土) 午前10:00~11:30 (9:30~受付開始)

場所 | 立命館孔子学院講義室 (国際平和ミュージアム2階)

講座 概要

李白や杜甫の名を聞いたことがないという人はいないでしょう。もちろん彼らは文学的才能に恵まれた天才です。しかし、彼らは文学史に突然登場したわけではありません。彼らが活動した時代の雰囲気と、過去の文学者のさまざまな文学的模索が、李白や杜甫という優れた才能を産み出し、彼らに珠玉の名篇を作らせたということもできるのではないのでしょうか。

今回は、杜甫に「清新なるは庾開府、俊逸なるは鮑參軍」と称賛された南北朝時代南朝の文学者鮑照や南北朝最大の文学者庾信、「王楊盧駱は当時の体」と評価された初唐の4人の文学者たちの作品をとりあげ、華やかな盛唐という開花期を準備した時期の文学について、紹介したいと思います。

講師 紹介

1985年 京都大学大学院文学研究科修士課程修了
1988年 京都大学大学院文学研究科博士課程中退
2016年 博士 (文学) 京都大学
三重大学講師・助教授を経て、
1999年京都大学大学院人間・環境学研究科准教授
2012年京都大学同教授

参加無料・事前申込制

※お申込みはホームページ「文化イベント講座受講申込フォーム」からお申込みください。

